

2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月4日

上場会社名 日東工器株式会社

上場取引所 東

 コード番号 6151 URL <https://www.nitto-kohki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小形 明誠

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR担当 (氏名) 新井 一成

TEL 03-3755-1111

四半期報告書提出予定日 2020年2月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)
(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|-------|------|-------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第3四半期 | 20,335 | 7.0 | 3,093 | 27.0 | 3,124 | 26.3 | 2,175 | 26.4 |
| 2019年3月期第3四半期 | 21,868 | 3.9 | 4,235 | 1.3 | 4,238 | 0.0 | 2,956 | 0.4 |

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,109百万円 (17.2%) 2019年3月期第3四半期 2,547百万円 (28.3%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第3四半期 | 103.39 | |
| 2019年3月期第3四半期 | 139.13 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期第3四半期 | 61,316 | 54,119 | 88.2 | 2,602.89 |
| 2019年3月期 | 62,250 | 54,402 | 87.4 | 2,560.06 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 54,111百万円 2019年3月期 54,395百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | | 34.50 | | 34.50 | 69.00 |
| 2020年3月期 | | 31.50 | | | |
| 2020年3月期(予想) | | | | 31.50 | 63.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 30,110 | 4.0 | 4,720 | 14.0 | 4,780 | 11.0 | 3,300 | 9.4 | 155.31 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|--------------|----------|--------------|
| 2020年3月期3Q | 21,803,295 株 | 2019年3月期 | 21,803,295 株 |
|------------|--------------|----------|--------------|

期末自己株式数

| | | | |
|------------|-------------|----------|-----------|
| 2020年3月期3Q | 1,014,274 株 | 2019年3月期 | 555,676 株 |
|------------|-------------|----------|-----------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2020年3月期3Q | 21,038,312 株 | 2019年3月期3Q | 21,247,700 株 |
|------------|--------------|------------|--------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (会計方針の変更) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、中国経済の減速や長引く米中貿易摩擦の影響が懸念されるなど海外経済の不確実性が強まり、依然として外需の低迷が続く産業機械などの輸出は弱含みで推移しました。一方、内需を取り巻く環境は、都市開発やインフラの老朽化対策などの建設需要は堅調に推移しましたが、半導体関連の需要低迷が続いております。

このような経営環境の中で、当社グループは、当第3四半期連結累計期間における売上高は203億35百万円となり、前第3四半期連結累計期間218億68百万円と比較すると7.0%の減収となりました。利益面では、営業利益は30億93百万円となり、同42億35百万円と比較すると27.0%の減益、経常利益は31億24百万円となり、同42億38百万円と比較すると26.3%の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億75百万円となり、同29億56百万円と比較すると26.4%の減益となりました。

事業のセグメント別の業績は、次のとおりです。

迅速流体継手事業は、国内における半導体関連製品の販売が軟調であり、海外ではアジアを中心に販売が伸び悩み、売上高は86億78百万円（前第3四半期連結累計期間比10.3%の減収）となりました。利益面では、減収により、営業利益21億39百万円（同20.2%の減益）となりました。

機械工具事業は、国内の建設業界向けの販売は堅調でしたが、海外販売の不振により、売上高は68億48百万円（同4.3%の減収）となりました。利益面では、減収と経費の増加により、営業利益7億46百万円（同25.2%の減益）となりました。

リニア駆動ポンプ事業は、主に欧米向けの販売が減少し、売上高は29億63百万円（同9.4%の減収）となりました。利益面では、原価低減や生産性向上に努めたものの、減収と経費の増加により、営業損失11百万円（前第3四半期連結累計期間は3億22百万円の利益）となりました。

建築機器事業は、国内の建設需要が堅調だったため、売上高は18億44百万円（同4.5%の増収）となりました。利益面では、経費の増加により、営業利益2億19百万円（同6.2%の減益）となりました。

海外売上高は、56億50百万円（前第3四半期連結累計期間比17.0%の減収）となりました。主にアジアを中心に販売が伸び悩み、海外売上高の連結売上高に占める割合は27.8%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、613億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億33百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は440億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億33百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少10億96百万円、受取手形及び売掛金の減少4億78百万円、商品及び製品の増加6億34百万円等によるものであります。

固定資産は、173億14百万円となり、前連結会計年度末と比較して同水準となりました。

負債の部では、流動負債は33億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億96百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等の減少1億45百万円、賞与引当金の減少2億88百万円、支払手形及び買掛金の減少64百万円等によるものであります。

固定負債は、38億81百万円となり、前連結会計年度末と比較して53百万円の減少となりました。これは主に役員退職慰労引当金の減少52百万円等によるものであります。

純資産の部では、親会社株主に帰属する四半期純利益は、21億75百万円でしたが、配当金の支払い13億93百万円があったため、利益剰余金は、7億82百万円の増加で516億27百万円となりました。またその他有価証券評価差額金が9百万円、為替換算調整勘定が64百万円の減少等があったため純資産の部は、541億19百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億83百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月9日の「2019年3月期決算短信」で公表しました通期の連結業績予想から変更ありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 25,978 | 24,881 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,796 | 4,317 |
| 電子記録債権 | 2,541 | 2,523 |
| 有価証券 | 5,499 | 5,299 |
| 商品及び製品 | 3,253 | 3,888 |
| 仕掛品 | 267 | 287 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,233 | 2,436 |
| その他 | 367 | 369 |
| 貸倒引当金 | △2 | △2 |
| 流動資産合計 | 44,935 | 44,001 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 11,133 | 11,211 |
| 減価償却累計額 | △5,635 | △5,869 |
| 建物及び構築物(純額) | 5,498 | 5,341 |
| 機械装置及び運搬具 | 3,908 | 4,080 |
| 減価償却累計額 | △2,788 | △3,025 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,120 | 1,054 |
| 工具、器具及び備品 | 6,898 | 7,115 |
| 減価償却累計額 | △6,393 | △6,524 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 504 | 591 |
| 土地 | 3,682 | 3,707 |
| リース資産 | 1,726 | 1,874 |
| 減価償却累計額 | △678 | △791 |
| リース資産(純額) | 1,048 | 1,082 |
| 建設仮勘定 | 199 | 279 |
| 有形固定資産合計 | 12,054 | 12,056 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 609 | 632 |
| 無形固定資産合計 | 609 | 632 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,180 | 3,179 |
| 長期貸付金 | 55 | 48 |
| 繰延税金資産 | 1,180 | 1,170 |
| その他 | 250 | 242 |
| 貸倒引当金 | △15 | △15 |
| 投資その他の資産合計 | 4,650 | 4,625 |
| 固定資産合計 | 17,314 | 17,314 |
| 資産合計 | 62,250 | 61,316 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 978 | 914 |
| リース債務 | 198 | 241 |
| 未払法人税等 | 418 | 273 |
| 賞与引当金 | 586 | 297 |
| 役員賞与引当金 | 32 | 30 |
| その他 | 1,698 | 1,559 |
| 流動負債合計 | 3,912 | 3,315 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 845 | 836 |
| 退職給付に係る負債 | 2,473 | 2,488 |
| 役員退職慰労引当金 | 270 | 218 |
| 資産除去債務 | 11 | 11 |
| その他 | 333 | 326 |
| 固定負債合計 | 3,934 | 3,881 |
| 負債合計 | 7,847 | 7,197 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,850 | 1,850 |
| 資本剰余金 | 1,924 | 1,924 |
| 利益剰余金 | 50,844 | 51,627 |
| 自己株式 | △918 | △1,918 |
| 株主資本合計 | 53,700 | 53,482 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 872 | 862 |
| 為替換算調整勘定 | △123 | △187 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △54 | △46 |
| その他の包括利益累計額合計 | 694 | 629 |
| 非支配株主持分 | 7 | 7 |
| 純資産合計 | 54,402 | 54,119 |
| 負債純資産合計 | 62,250 | 61,316 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 21,868 | 20,335 |
| 売上原価 | 10,606 | 10,000 |
| 売上総利益 | 11,262 | 10,334 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料及び手当 | 1,770 | 1,837 |
| 賞与引当金繰入額 | 178 | 175 |
| 退職給付費用 | 117 | 123 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 26 | 27 |
| 販売促進費 | 747 | 694 |
| 研究開発費 | 669 | 646 |
| その他 | 3,515 | 3,737 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,027 | 7,241 |
| 営業利益 | 4,235 | 3,093 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 30 | 20 |
| 受取配当金 | 59 | 68 |
| 受取家賃 | 24 | 24 |
| その他 | 51 | 36 |
| 営業外収益合計 | 164 | 150 |
| 営業外費用 | | |
| 売上割引 | 80 | 78 |
| 為替差損 | 64 | 19 |
| その他 | 16 | 22 |
| 営業外費用合計 | 162 | 119 |
| 経常利益 | 4,238 | 3,124 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | - | 30 |
| 特別利益合計 | - | 30 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,238 | 3,155 |
| 法人税等 | 1,281 | 979 |
| 四半期純利益 | 2,956 | 2,175 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 0 | 0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,956 | 2,175 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 2,956 | 2,175 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △344 | △9 |
| 為替換算調整勘定 | △60 | △63 |
| 退職給付に係る調整額 | △4 | 8 |
| その他の包括利益合計 | △409 | △65 |
| 四半期包括利益 | 2,547 | 2,109 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,547 | 2,109 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 0 | 0 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2019年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式458,500株の取得を実行しました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が999百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,918百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

在外連結子会社

「リース」(IFRS第16号)

「リース」(IFRS第16号)を第1四半期連結会計期間の期首より適用しております。

本基準の適用による財政状態及び経営成績に与える影響は軽微であります。

なお、本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-----------------------|---------|-------|----------|-------|--------|
| | 迅速流体継手 | 機械工具 | リニア駆動ポンプ | 建築機器 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 9,674 | 7,157 | 3,271 | 1,764 | 21,868 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 9,674 | 7,157 | 3,271 | 1,764 | 21,868 |
| セグメント利益 | 2,681 | 997 | 322 | 233 | 4,235 |

セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|-----------------------|---------|-------|----------|-------|--------|
| | 迅速流体継手 | 機械工具 | リニア駆動ポンプ | 建築機器 | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,678 | 6,848 | 2,963 | 1,844 | 20,335 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 8,678 | 6,848 | 2,963 | 1,844 | 20,335 |
| セグメント利益 | 2,139 | 746 | △11 | 219 | 3,093 |

セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年2月4日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づき、自己株式を取得すること及びその具体的な取得方法について決議いたしました。

自己株式取得に関する取締役会の決議内容

- ① 取得する株式の種類
当社普通株式
- ② 取得する株式の総数
500,000株(上限)
- ③ 取得する期間
2020年2月5日から2021年1月31日まで
- ④ 取得価額の総額
1,000百万円(上限)
- ⑤ 取得の方法
東京証券取引所における市場買付